



2023年6月期 第2四半期 決算説明資料

2023年2月8日

株式会社ユーザーローカル (証券コード:3984)

<https://www.userlocal.jp/>

目次

- 1** 2023年6月期 第2四半期 決算ハイライト P. 3
- 2** 会社概要・事業説明 P. 8
- 3** 2023年6月期 第2四半期 決算概況 P.26
- 4** 今後の注力領域 P.33

1

2023年6月期 第2四半期 決算ハイライト

業績ハイライト (2023/6期 2Q累計)

研究開発力の向上とDX推進支援により売上高が続伸し、**過去最高**を達成

売上高

15.6億円
(前年同期比 +24.3%)

営業利益

6.6億円
(前年同期比 +17.6%)

EBITDA

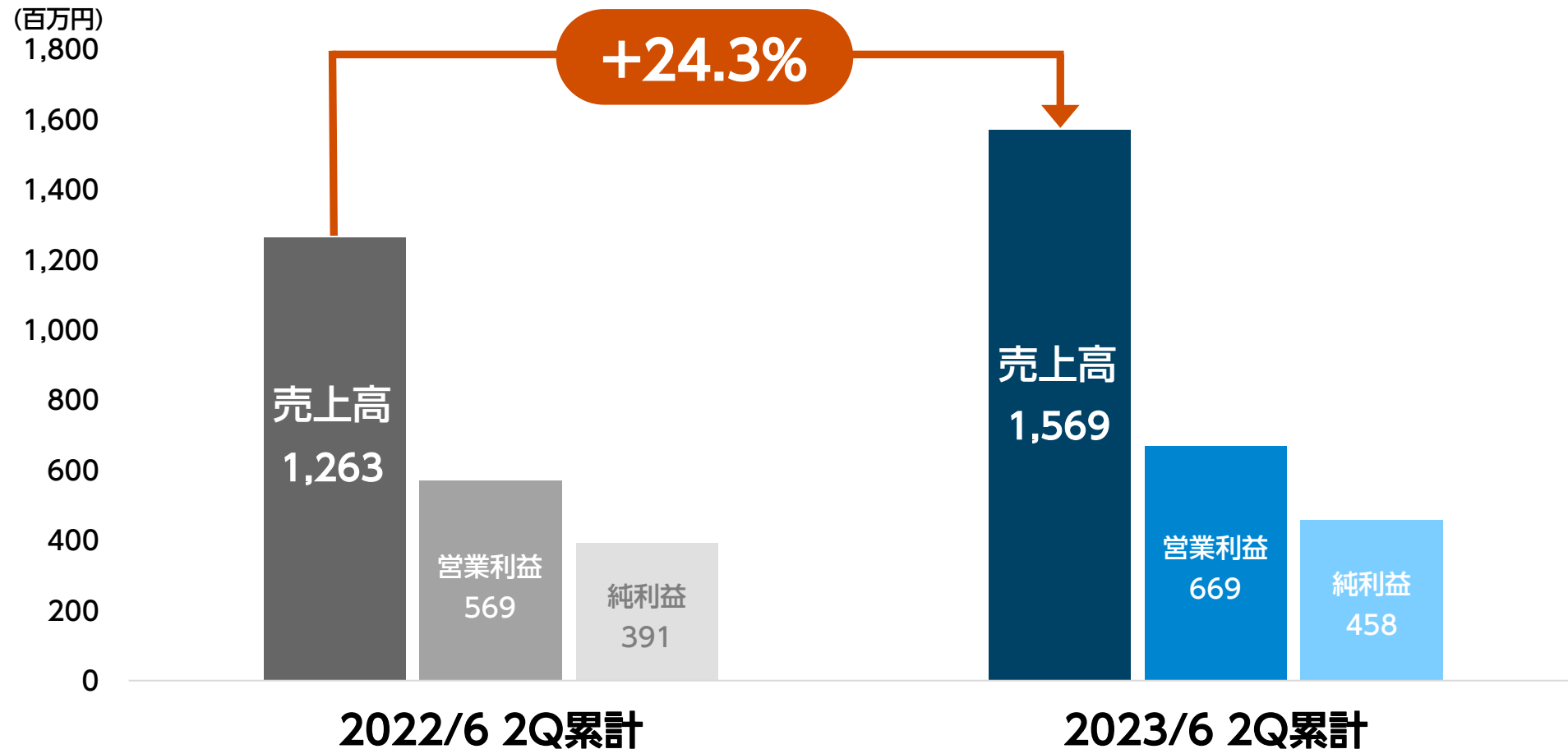
6.8億円
(前年同期比 +16.4%)
※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

当期純利益

4.5億円
(前年同期比 +17.1%)

業績ハイライト（前年同期比較）

売上高は前年同期比24.3%増加し、過去最高を更新



2023/6期 2Q 業績進捗率

(単位:百万円)	2023/6期 業績予想	2023/6期 2Q 実績(累計)	業績進捗率
売上高	3,236	1,569	+48.5%
営業利益	1,178	669	+56.8%
経常利益	1,178	662	+56.2%
当期純利益	813	458	+56.3%

直近の製品導入事例(官公庁等)

青森県むつ市

市民から寄せられる市役所での手続きや子育て等に関するよくある質問に自動で回答できるサポートチャットボットを市のホームページとLINE公式アカウントのメニュー内に導入



愛知県行政課題解決プロジェクト

「AICHI X TECH(アイチクロステック ※)」の一環で実施するチャットボットの実証実験として、サポートチャットボットを提供開始

※愛知県と企業等との連携で、県庁内の各所属が抱える行政課題をICTを活用しその解決を目指す事業です。



2

会社概要・事業説明

会社概要

会社名 株式会社ユーザーローカル

事業内容 ビッグデータ分析・人工知能

資本金 1,185百万円(2022年6月30日時点)

社員数 85名(2022年6月30日時点)

本社 東京都品川区大崎2-11-1

沿革

- 2008年 アクセス解析ツール「User Insight」リリース
- 2012年 ソーシャルメディア分析ツール「Social Insight」リリース
- 2017年 サポート業務支援システム「Support Chatbot」リリース
- 2017年 東証マザーズに株式を上場
- 2019年 東証市場第一部へ上場市場変更
- 2022年 東証プライム市場へ市場変更



世界を進化させる経営・ガバナンス体制



代表取締役 伊藤 将雄

早稲田大学大学院 国際情報通信研究科修了
(株)日経BPで記者、楽天(株)ではエンジニア・プロデューサー・新規事業開発室、
みんなの就職(株)代表取締役を経て大学院在学中から現職



取締役COO 渡邊 和行

千葉大学法政経学部卒業
楽天(株)を経て現職



取締役CFO 岩本 大輔

中央大学大学院戦略経営研究科修了
メタウォーター(株)を経て現職



社外取締役 松崎 良太

コーネル大学 経営大学院修了
きびだんご(株) 代表取締役
(株)シンクロ・フード 社外取締役



社外取締役 伊藤 拓

東京大学 法学部卒業
御堂筋法律事務所 弁護士
ピープル(株) 社外取締役



執行役員 三上 俊輔

筑波大学大学院
システム情報工学研究科を修了



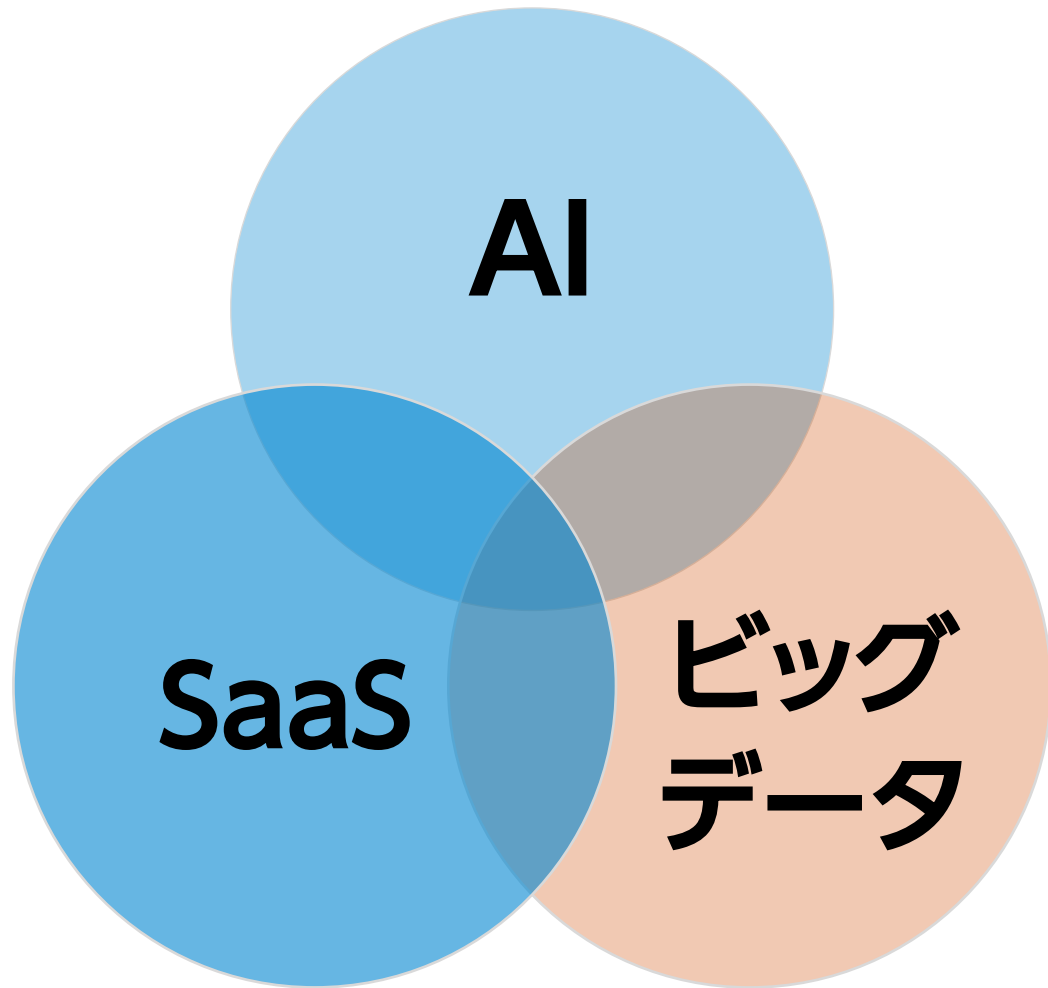
執行役員 本郷 寛

東京大学大学院
新領域創成科学研究科を修了

ビッグデータ×人工知能で 世界を進化させる

データ分析や人工知能の技術を活用してあらゆる課題を解決し
誰もが自動化・効率化メリットを受けられる社会を目指す

AI・ビッグデータによるサービスをSaaS形式で提供



60億件を超えるSNS上の会話データ分析にもとづく高度なビッグデータ分析と自然言語処理技術

独自開発したAIサービスをSaaS形式で提供

※SaaS = 「Software as a Service」の略語で、インターネット経由で利用できるソフトウェアのことです。

イノベーションを起こすユーザーローカル5つの強み

1. 世の中が求めるサービスの提供

自社開発ツールを活用してユーザーの行動を観察し、今の世の中のニーズにあったサービスを創出

2. アルゴリズムを強化する好循環

利用者およびデータ量・種類の増加により、AI精度や分析力の向上、利用者の増加

3. テック人材の確保

平均年齢28歳の若い組織で、大学院卒のエンジニアが多数在籍し研究開発を実施

5. 高い収益性に基づく安定成長

幅広い企業を顧客基盤とした高い収益性とローコストオペレーションにより、創業以来連続成長を実現

4. ビッグデータ・AIの開発研究

自社AIアルゴリズムの拡充、既存サービスへのアルゴリズム実装、AIサービスの新規開発を推進



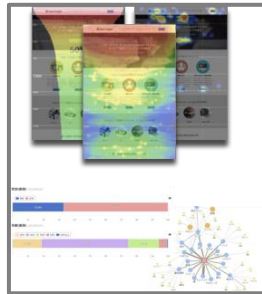
世の中が求めるサービスの提供

成長市場のビッグデータ・AI領域で事業を展開

① デジタルマーケティング SaaS

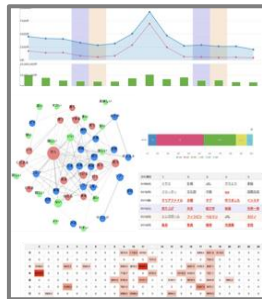
 User Insight

Webサイト分析



 Social Insight

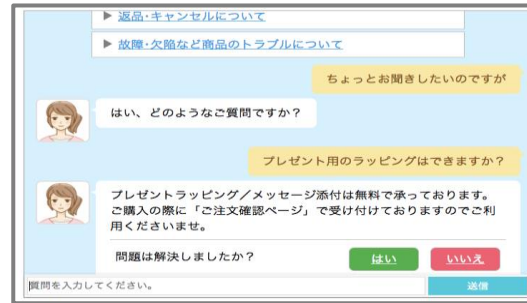
SNS分析



② AI DX SaaS

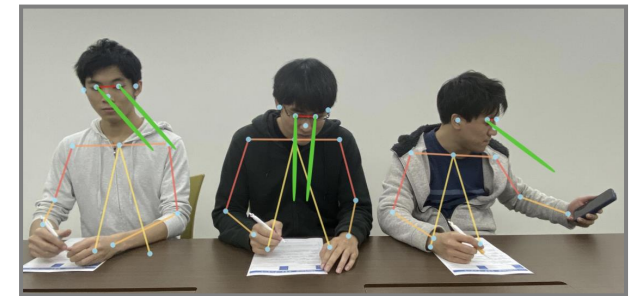
 Support Chatbot

AIチャットボット



③ AI研究開発製品

カンニング抑止AI



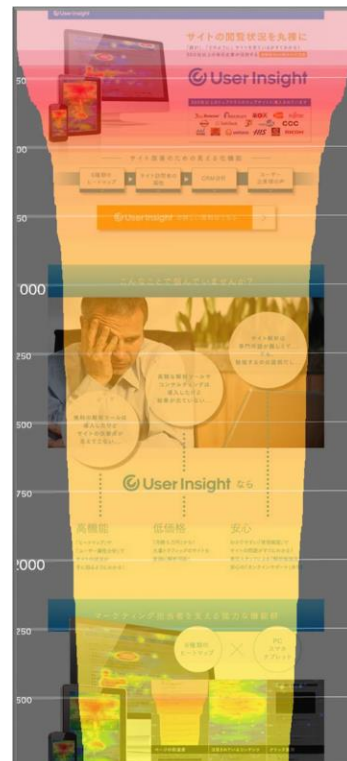
AIテキストマイニング



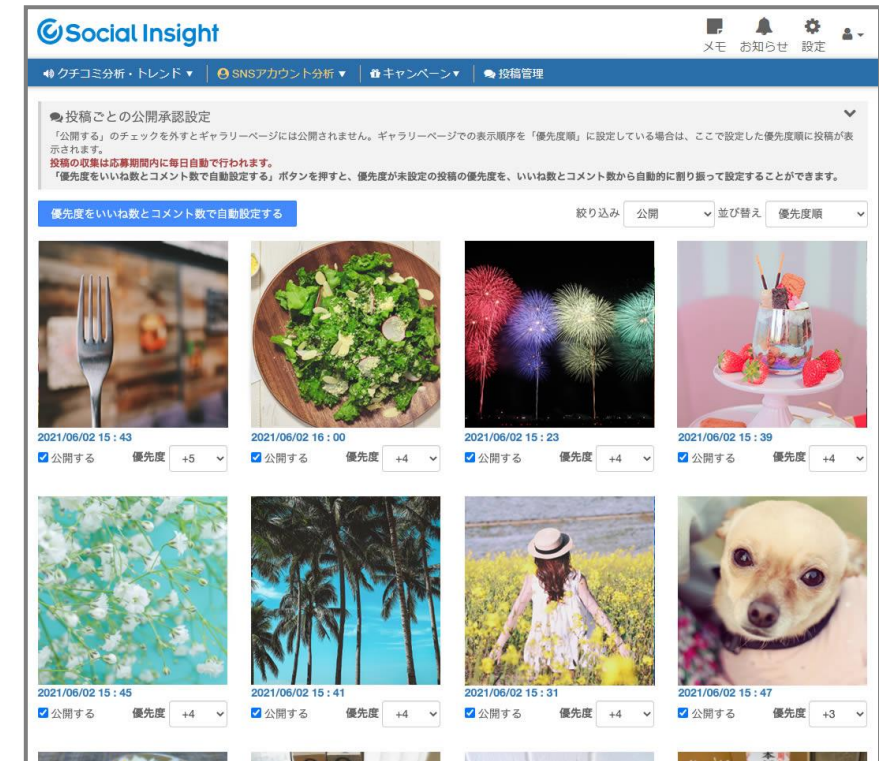
① デジタルマーケティング SaaS



PC・スマホサイトの使いやすさを改善する
アクセス解析ツール



SNS運用から分析までサポートする
ソーシャル解析ツール



② AI DX SaaS ～AIで最高の問い合わせ体験を～

Support Chatbot



問い合わせ対応業務を自動化し、
業務効率化とユーザー満足度向上を支援するAIサービス

② AI DX SaaS さまざまな業種・業務に対応

社外利用



EC・予約サイト
問い合わせ対応



コールセンター
対応業務



公共機関
窓口対応

▶ [返品・キャンセルについて](#)

▶ [故障・欠陥など商品のトラブルについて](#)

ちょっとお聞きしたいのですが

はい、どのようなご質問ですか？

プレゼント用のラッピングはできますか？

プレゼントラッピング/メッセージ添付は無料で承っております。
ご購入の際に「ご注文確認ページ」で受け付けておりますのでご利用くださいませ。

問題は解決しましたか？

入力してください。

社内利用



情報システム
ヘルプデスク



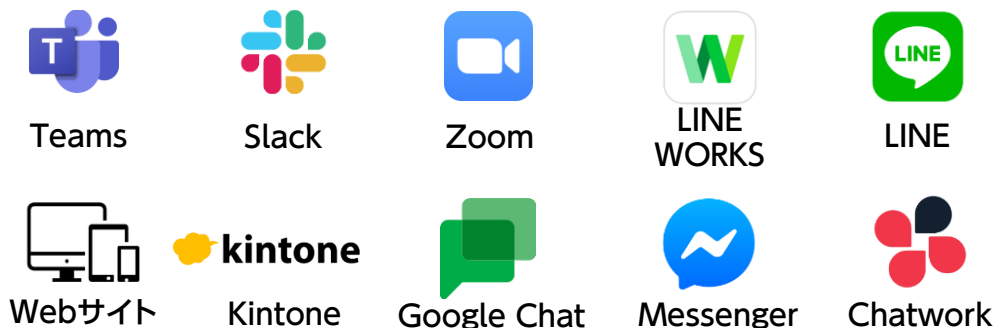
総務、人事
経理業務



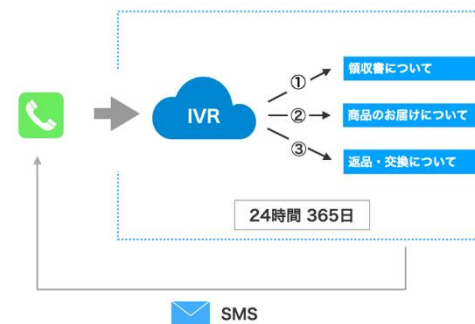
営業支援

② AI DX SaaS チャットボットの機能強化

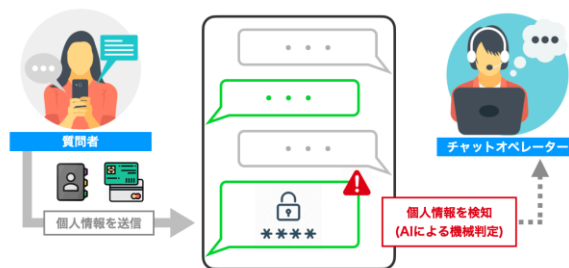
外部コミュニケーションツールとの連携を強化



電話問い合わせ自動応答AIを提供開始



チャット中の個人情報自動検知



100言語以上への自動翻訳に対応

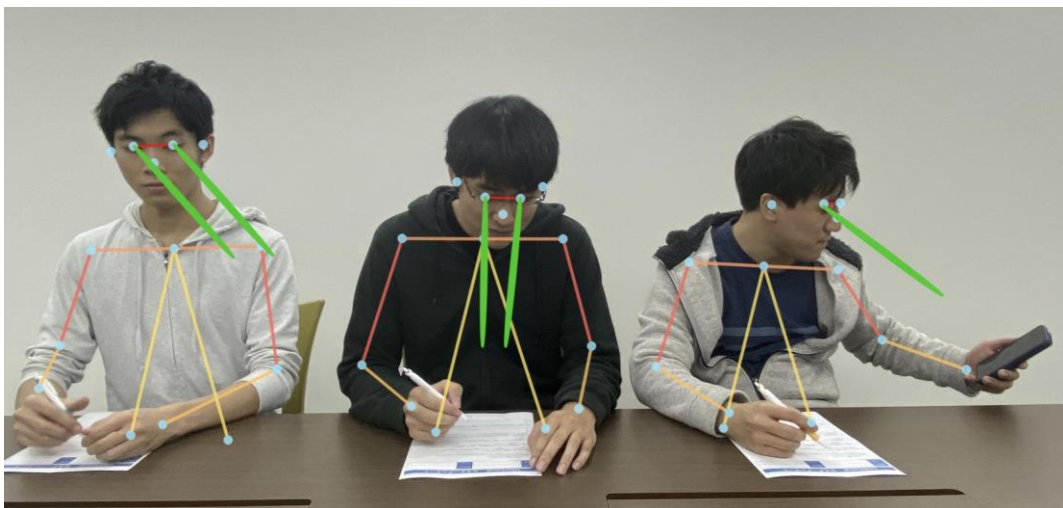


多言語対応機能により、
グローバルな顧客対応が可能に

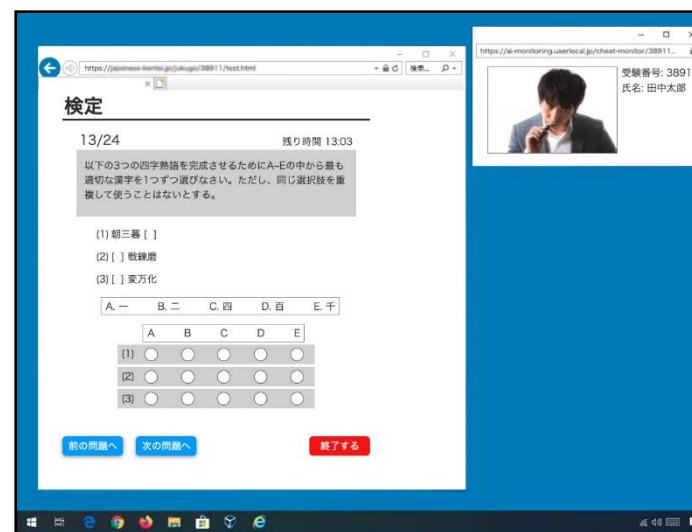
③ AI研究開発製品 カンニング抑止AI

視線推定や骨格推定、顔検出AIを応用し、
カメラ映像からなりすましやカンニング行為を自動で検知

会場試験 向け



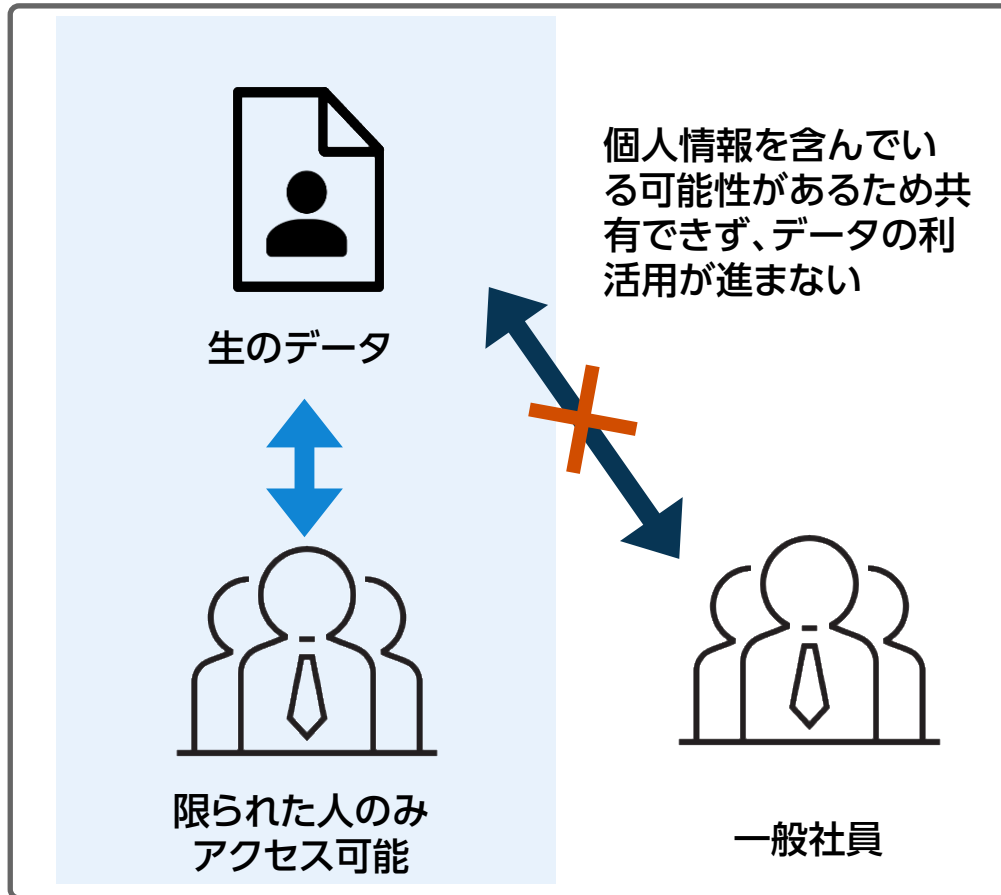
オンライン試験 向け



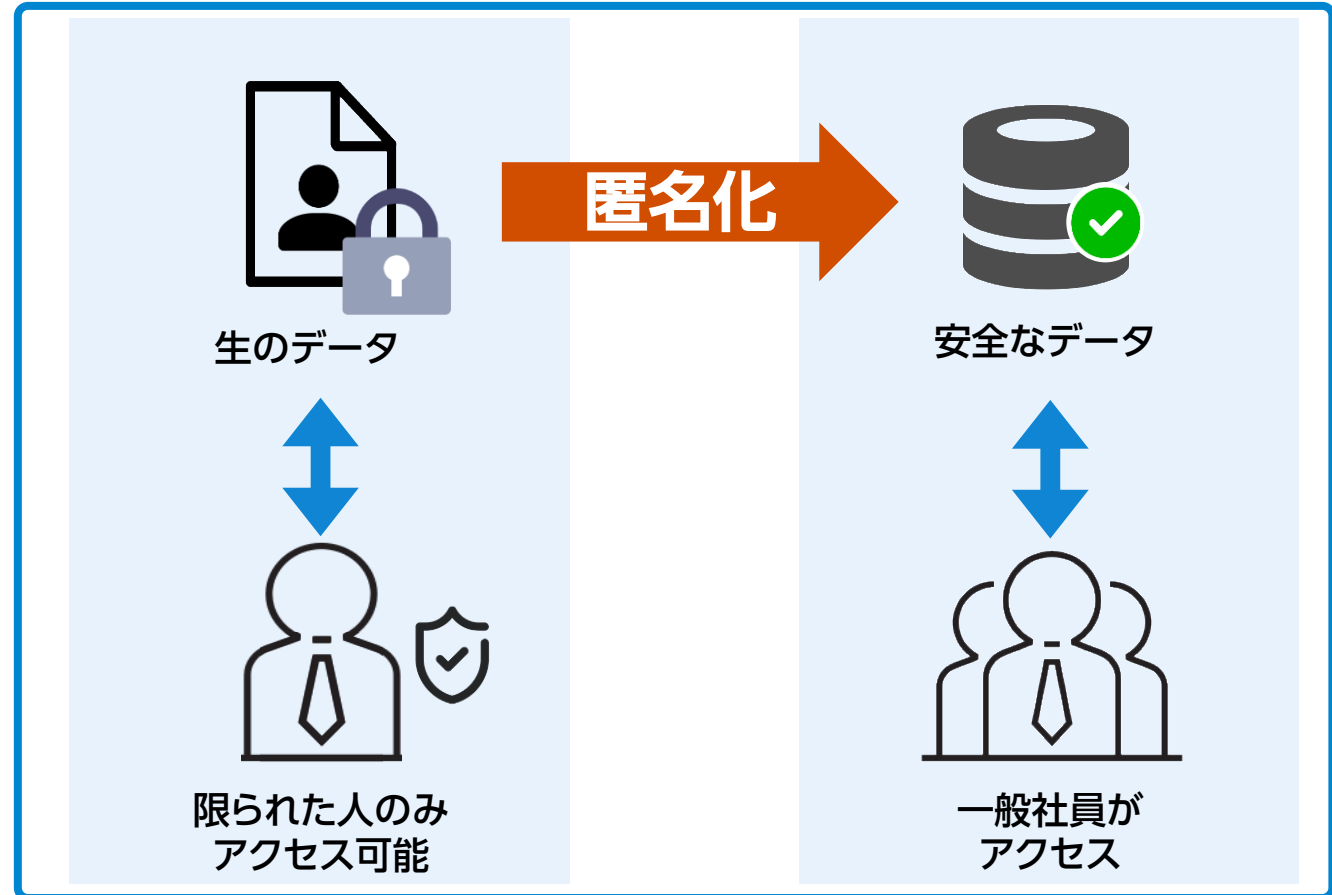
③ AI研究開発製品 個人情報匿名加工AI

電子文書に含まれる個人情報をAIが自動で匿名化
データを安全にして、データの利活用を促進

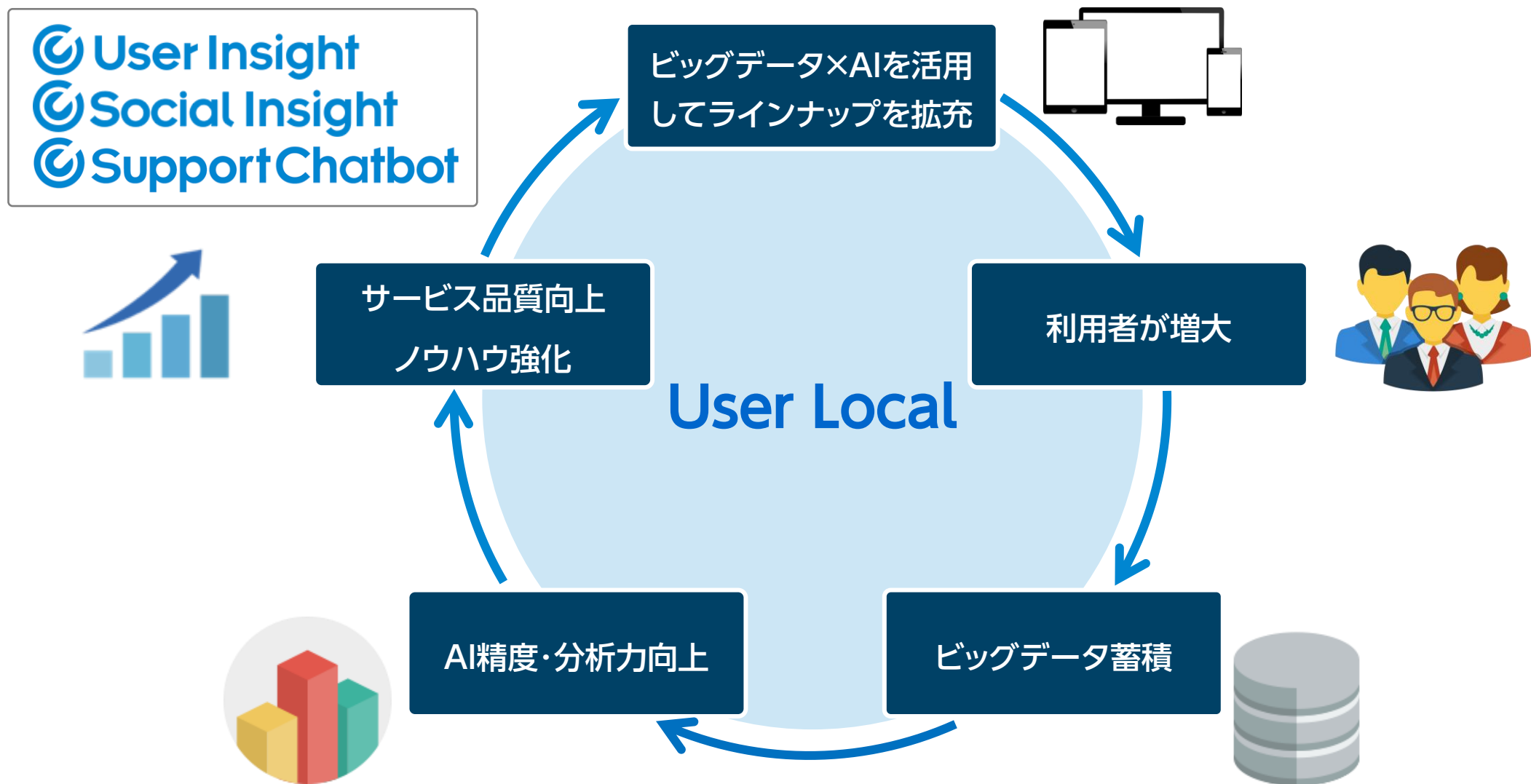
Before



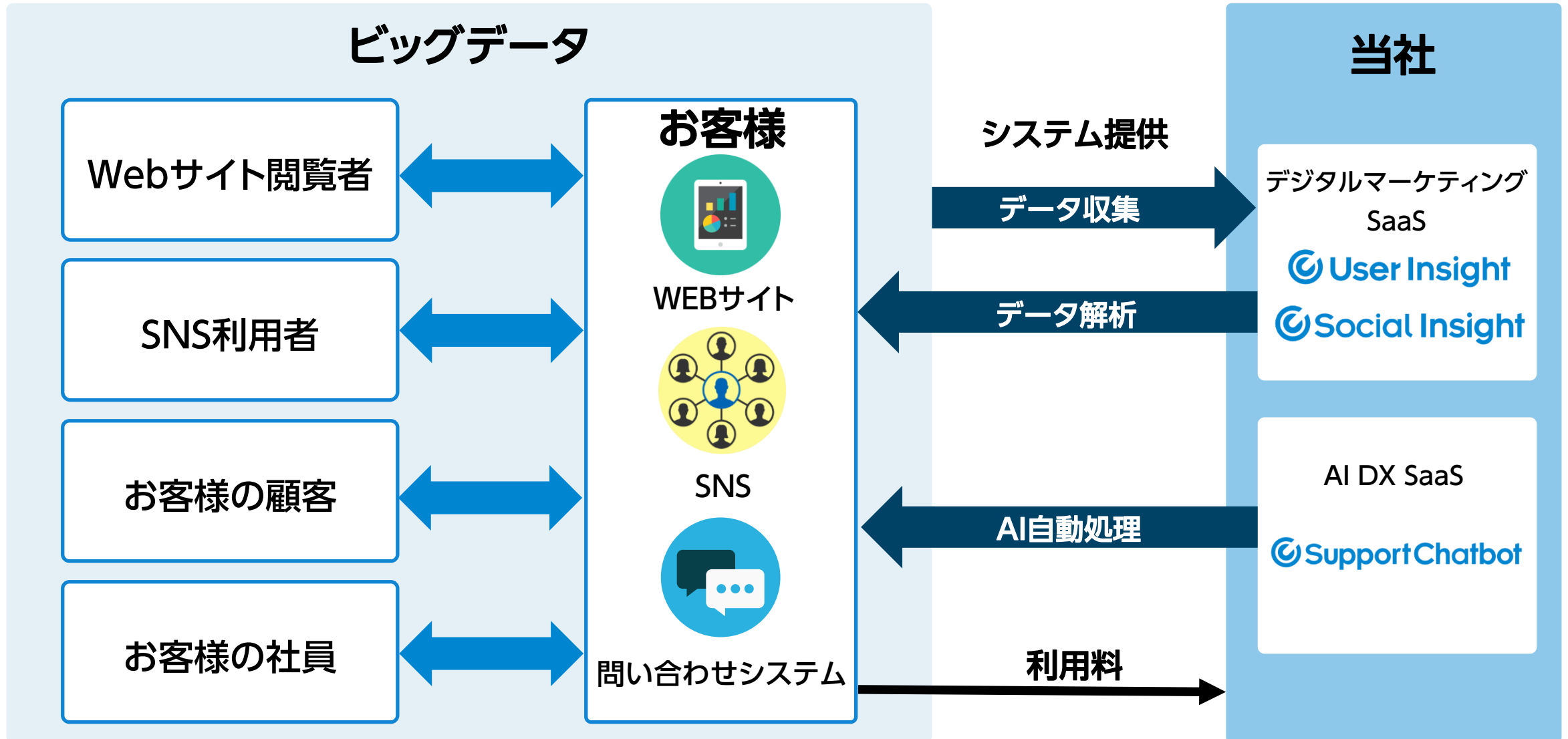
After



アルゴリズムが強化する好循環



高い収益性と安定成長を実現するビジネスモデル

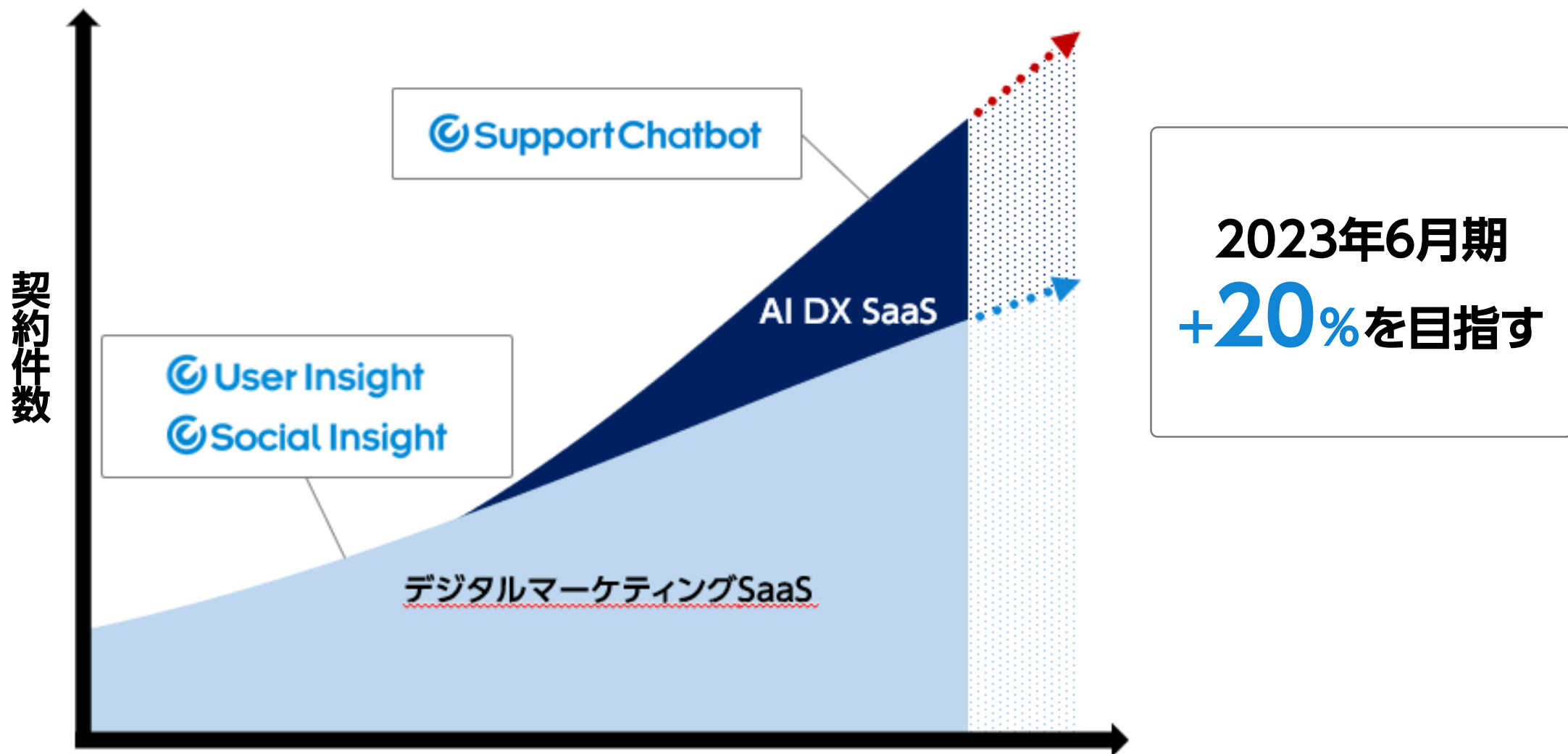


卓越したサービス力が認められ三千以上の企業に導入

官公庁 中央省庁、地方自治体、学校法人等	 首相官邸	 総務省 Ministry of Internal Affairs and Communications	 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare	 丸亀市 MARUGAME CITY	 府中市 FUCHU CITY	
メーカー 電子機器、自動車、食品等	 Panasonic	 NISSAN	 FUJIFILM	 SUNTORY	 Wacoal	 SHISEIDO
ICT ソフトウェア、情報通信等	 LINE	 dwango	 SoftBank	 YAHOO! JAPAN	 Rakuten	 J:COM
金融機関 銀行、証券等	 JP BANK ゆうちょ銀行	 JCB 世界にひとつ、あなたにひとつ。	 大和ネクスト銀行 Daiwa Next Bank	 マネックス証券		
メディア 出版、新聞社等	 Benesse®	 日経BP社	 DIAMOND online	 ITmedia		
その他	 SEVEN HOLDINGS	 dinos	 GDO	 LIXIL	 J.LEAGUE .JP	

AI DX SaaS、デジタルマーケティングSaaSとともに過去最高を更新

新たなサービスを開発することにより持続的な成長を実現



3

2023年6月期 第2四半期 決算概況

2023/6期 2Q 決算概況

- ・ 売上高及び各段階利益はともに**過去最高**を更新

売上高 **15.6億円** (前年同期比+**24.3%**)

営業利益 **6.6億円** (前年同期比+**17.6%**)

当期純利益 **4.5億円** (前年同期比+**17.1%**)

- ・ 主要製品のさらなる開拓のために**広告宣伝費**に投資
- ・ 新規サービスの開発へ向け**研究開発**に投資

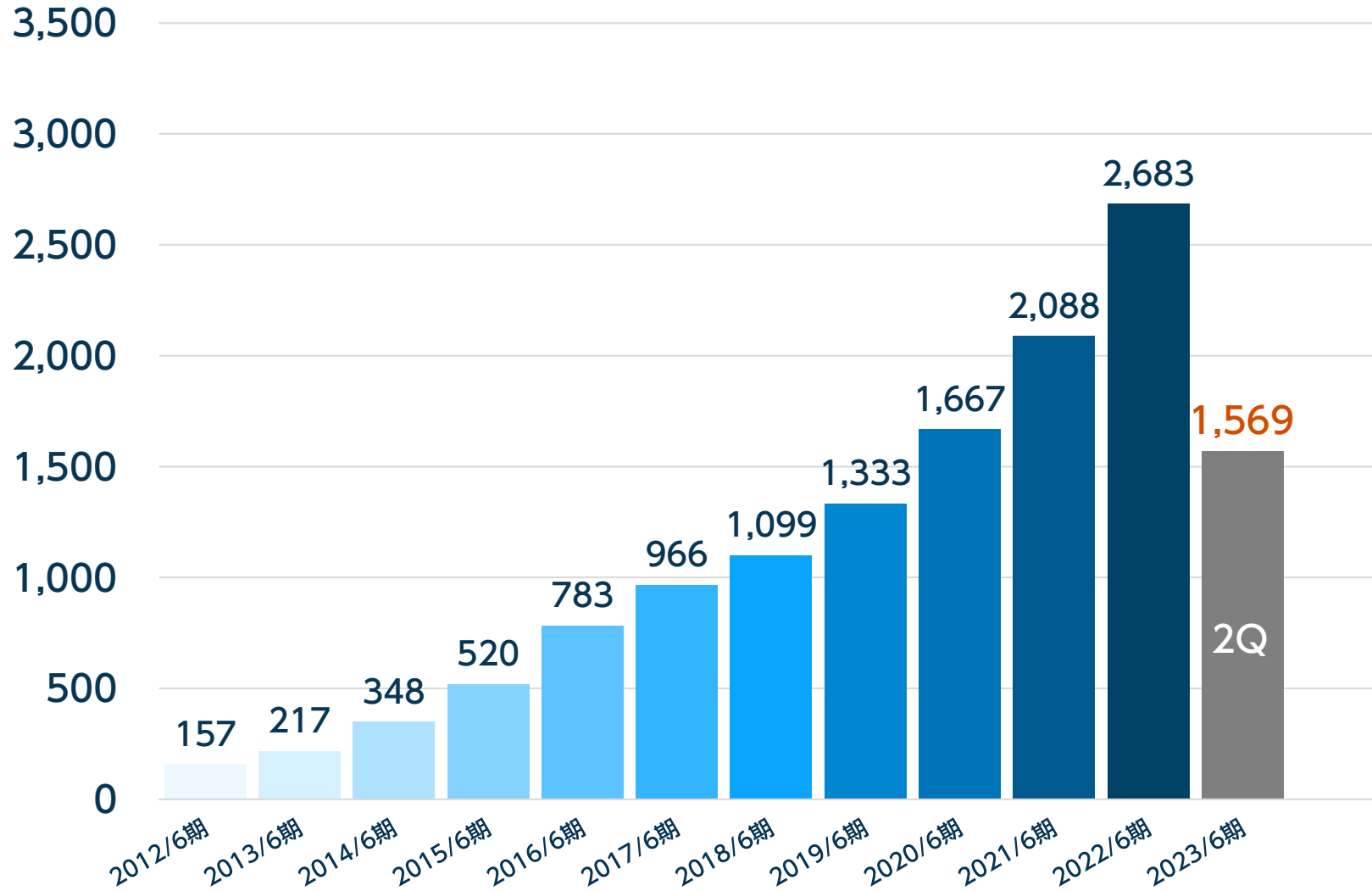
2023/6期 2Q 累計業績概況

売上高は前年同期比**24.3%**増加、営業利益は前年同期比**17.6%**増加

(単位:百万円)	2022/6期 2Q累計実績	2023/6期 2Q累計実績	前年同期比	2023/6期 業績予想	進捗率
売上高	1,263	1,569	+24.3%	3,236	48.5%
営業利益	569	669	+17.6%	1,178	56.8%
EBITDA	584	680	+16.4%	—	—
経常利益	567	662	+16.9%	1,178	56.2%
当期純利益	391	458	+17.1%	813	56.3%

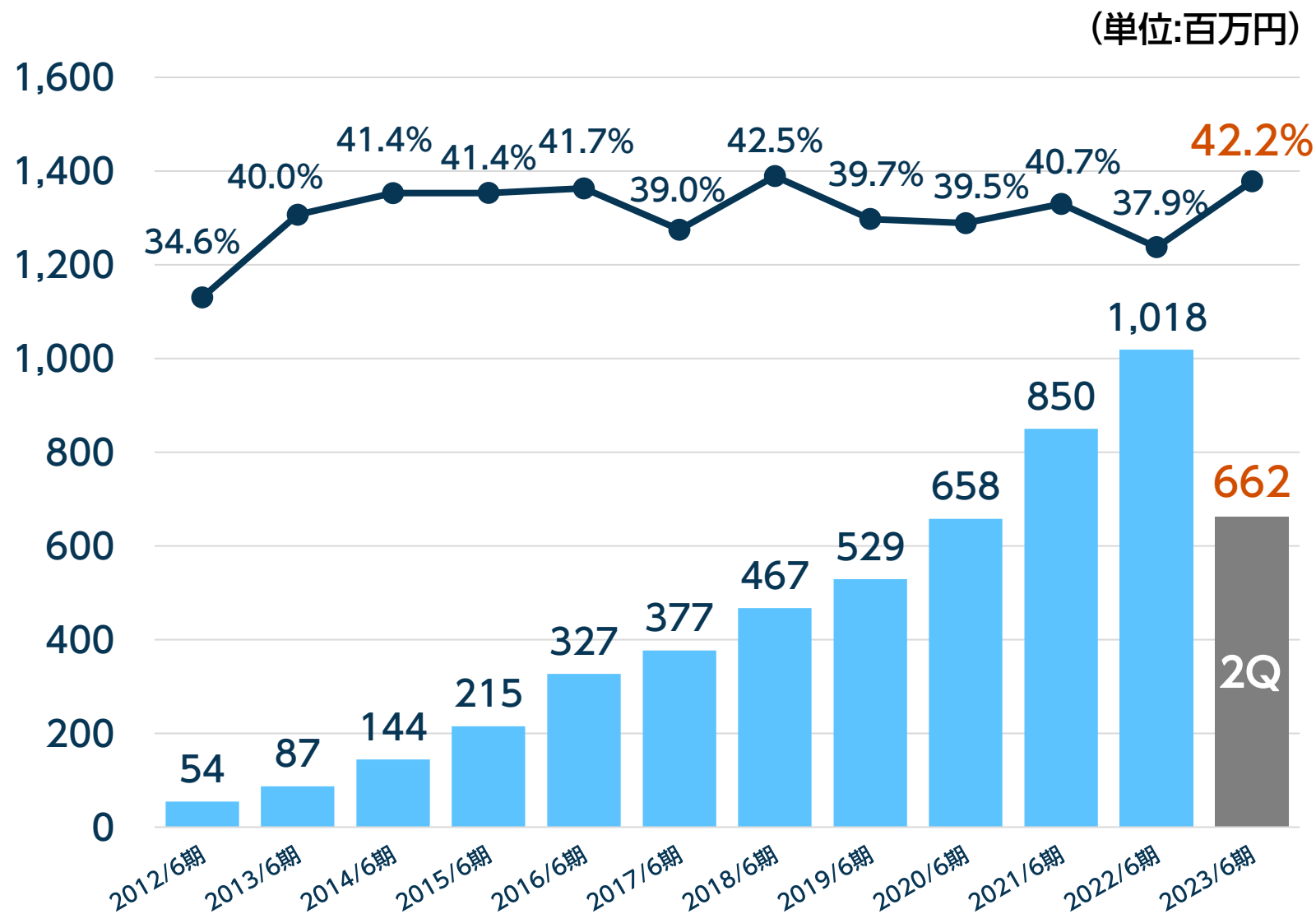
売上高

(単位:百万円)



売上高は前年同期比
24.3%増加し、
過去最高を更新

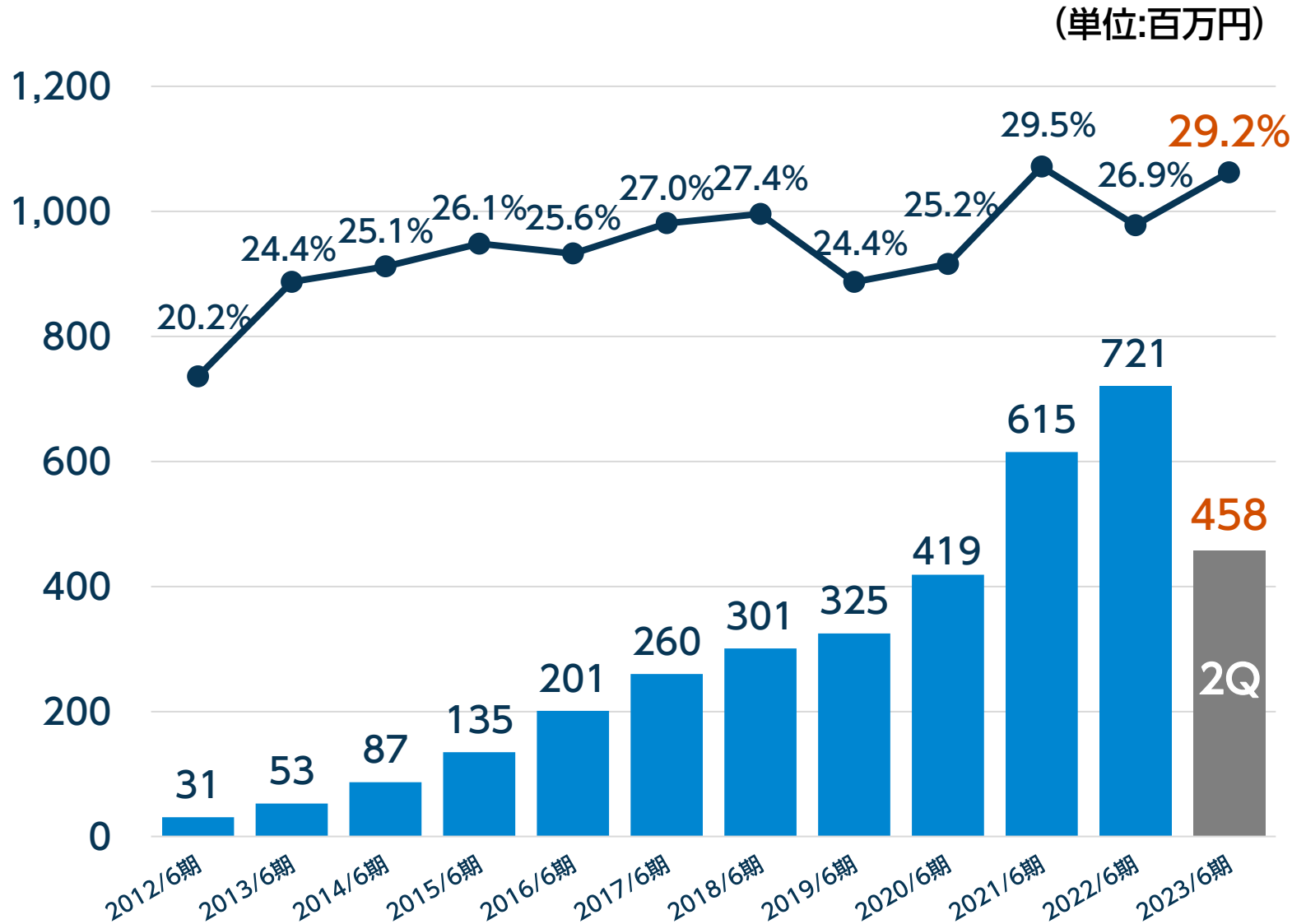
経常利益・経常利益率



経常利益は前年同期比

16.9%増加し、
連続増益を達成

当期純利益・当期純利益率



当期純利益は前年同期比

17.1%増加し、
連続増益を達成

2023/6期 2Q 財務状況

純資産は**276百万円**増加し、自己資本比率は**89.6%**

(単位:百万円)	2022/6期 (2022年6月30日)	2023/6期 2Q (2022年12月31日)	前期末比 増減額
流動資産	5,721	6,008	+286
固定資産	517	482	△34
資産合計	6,238	6,491	+252
流動負債	700	675	△24
固定負債	-	-	-
負債合計	700	675	△24
純資産	5,538	5,815	+276

4

今後の注力領域

世界を進化させるための注力領域と外部環境

デジタルマーケティングとAI DXの商品開発に注力

注力する理由

1

国内労働人口の減少

2

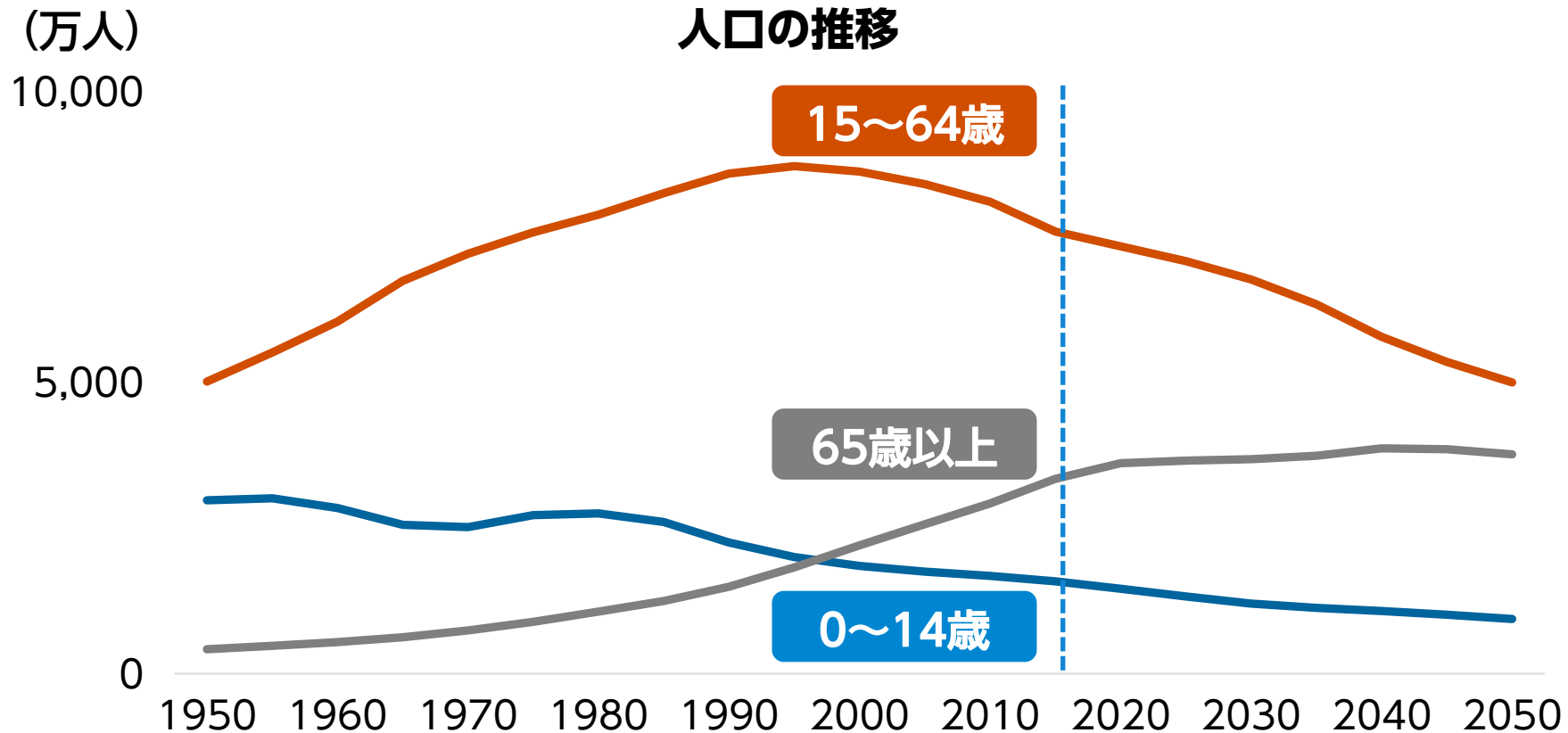
多様な働き方の
広がり

3

市場の拡大

外部環境① 国内労働人口の減少が深刻な課題に

国内労働人口の減少



出典: 2015年までは総務省統計局「国勢調査結果」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2017年推計)」

労働人口の絶対数の減少が、日本の社会構造的な課題

日本の社会構造的な課題への対処

20世紀までの社会



今後の課題

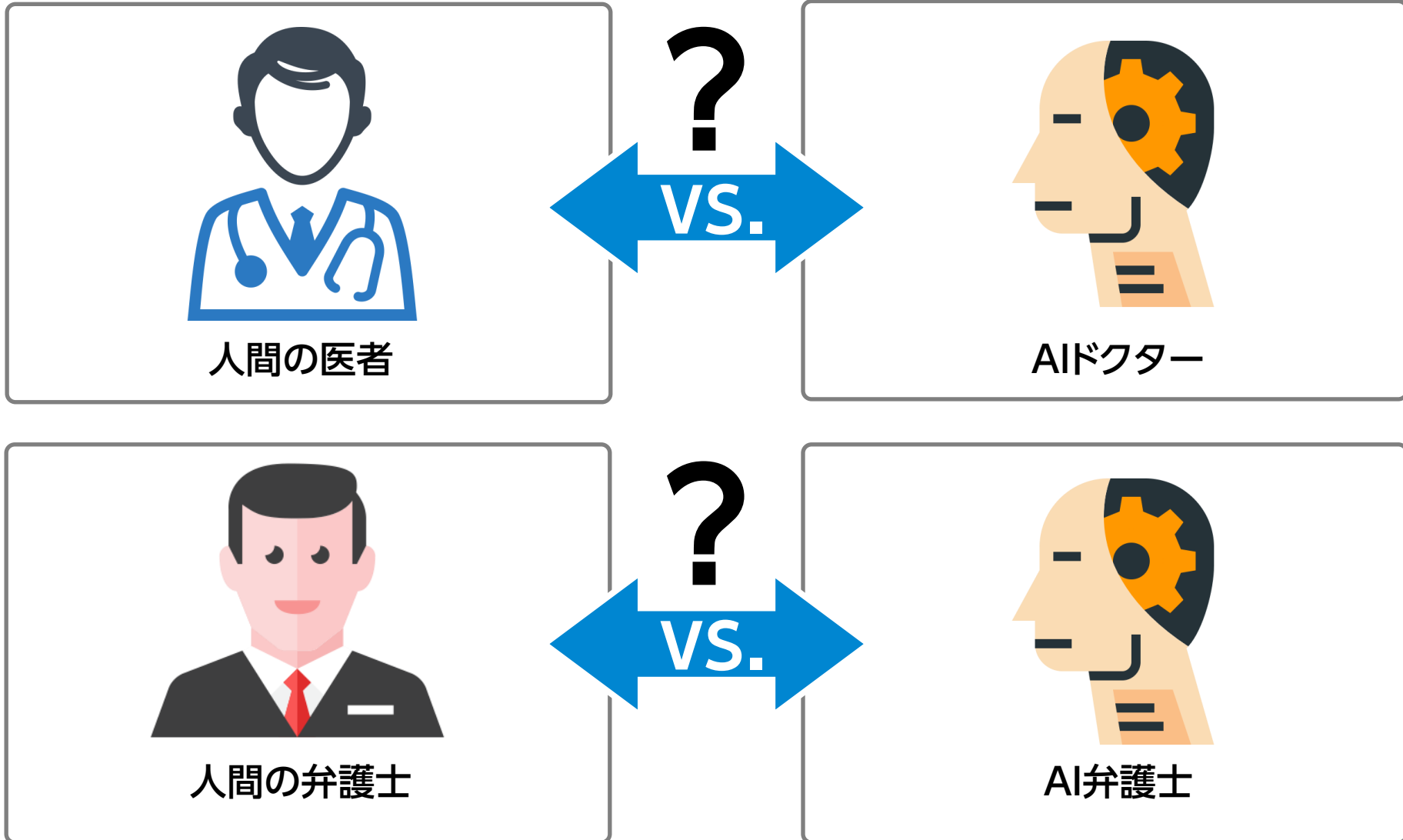


人工知能で労働力を強化



今後予測される国内生産人口の減少に対応するため、
データ・AIを利用して生産性の向上・自動化を目指す

今後、人類とAIが対立する？

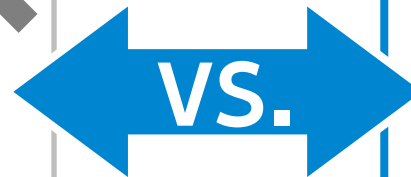


実際にはAIを活用している企業と活用しない企業の競争

AI活用していない企業等



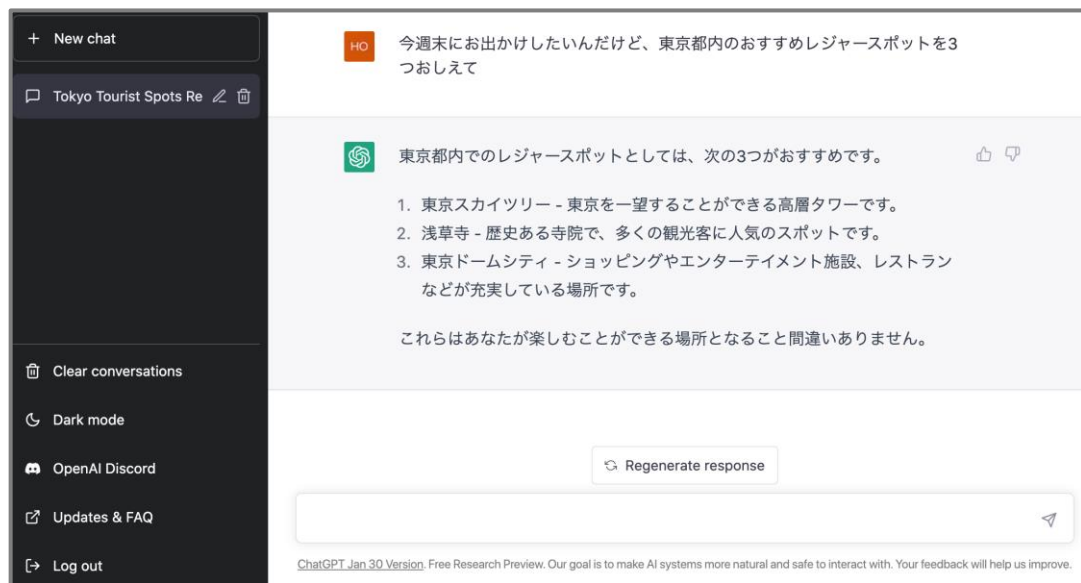
AI活用している企業等



世界で注目される自動応答AIを製品に組み込み

外部環境

2022年11月に、米OpenAIがChatGPTを一般公開



人間に匹敵する文章を高速に生成可能な対話AIをアメリカの人工知能研究機関OpenAIが開発し、世界中で話題に。

ユーザーローカル

2023年1月、OpenAIの文章生成AIを当社チャットボット製品に実装



ユーザーローカル独自の高精度な自動応答AIに加え、米OpenAIの対話アルゴリズムを実装することで回答案作成の時間を短縮。

外部環境② 働き方改革によるDX推進

多様な働き方の広がり

多様な働き方



テレワーク
の普及



残業時間
の削減



有給休暇
取得率向上



育児との両立



介護との両立

労働力不足の解消・労働生産性の向上・顧客満足度向上のためにも
AIによる支援ニーズが高まっている

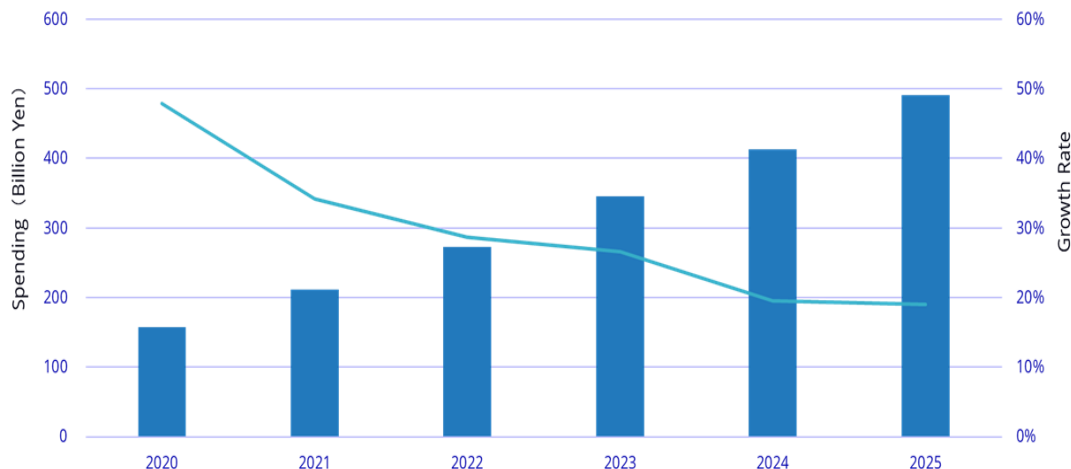
外部環境③ ビジネスチャンスが拡大中のAI・DX市場

市場の拡大

【国内AIシステム市場予測】

2020年～2025年の年間平均成長率(CAGR)は25.5%で推移し、

2025年には**4,909億8,100万円**に



※ 出典: IDC Japanプレスリリース「国内AIシステム市場予測を発表」(2021/6/2)

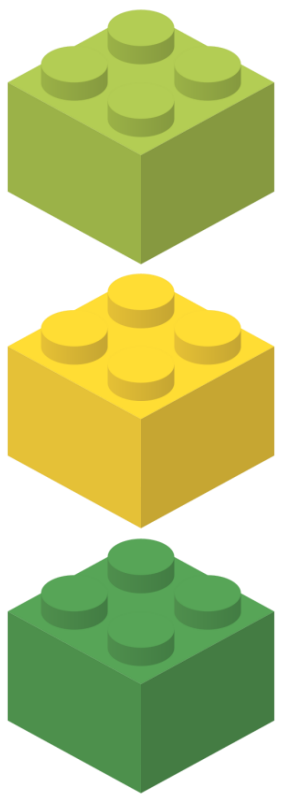
【DXの国内市場調査】

2030年度には**3兆円**を突破

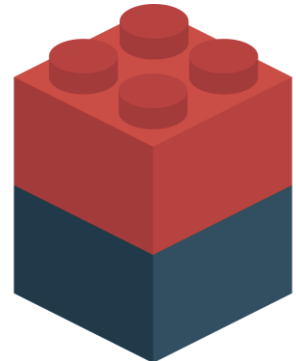
DXの国内市場 (投資金額)	2019年度	2030年度予測	2019年度 比
交通／運輸	2,190億円	9,055億円	4.1倍
金融	1,510億円	5,845億円	3.9倍
製造	971億円	4,500億円	4.6倍
流通	367億円	2,375億円	6.5倍
医療／介護	585億円	1,880億円	3.2倍
不動産	160億円	900億円	5.6倍
その他業界	550億円	2,090億円	3.8倍
営業・マーケティング	1,007億円	2,590億円	2.6倍
カスタマーサービス	572億円	1,190億円	2.1倍
合計	7,912億円	3兆425億円	3.8倍

個別のAIアルゴリズムを新結合させて製品化へ

各AIアルゴリズム

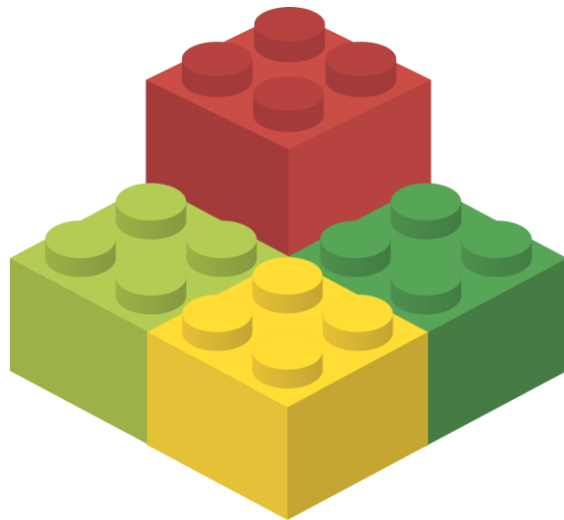


既存製品群



保有しているビッグデータ
処理インフラ

既存製品の高度化



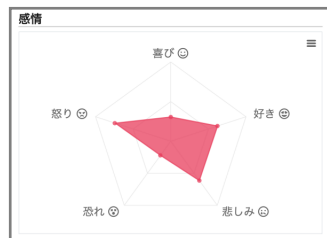
新規AIサービス

AIアルゴリズムを自社開発

モジュール

自然言語処理

個人情報加工AI
文章自動要約AI
テキスト感情認識AI



画像処理

手書き文字認識AI
表情推定AI
顔認識AI
姿勢推定AI
視線推定AI

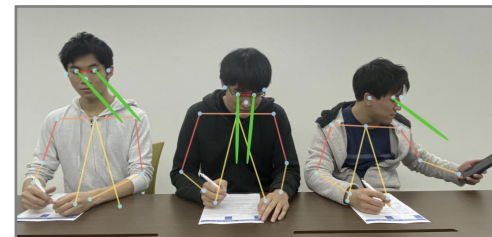


製品

AIテキストマイニング
個人情報マスキングAIツール

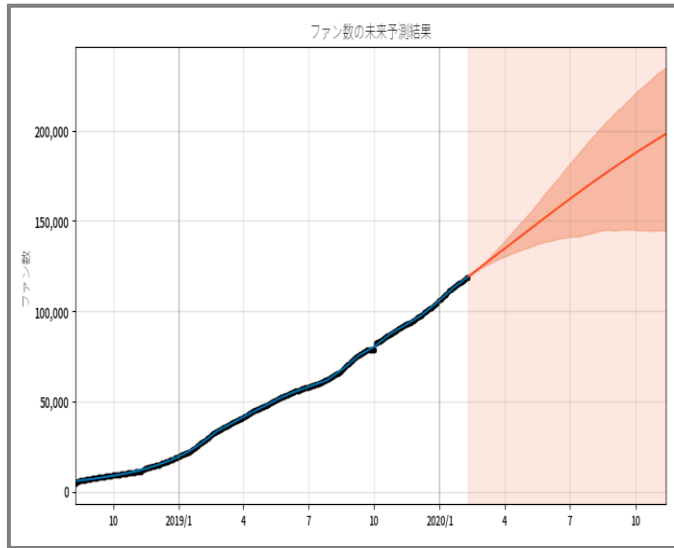


カンニング抑止AI
手書きOCRツール

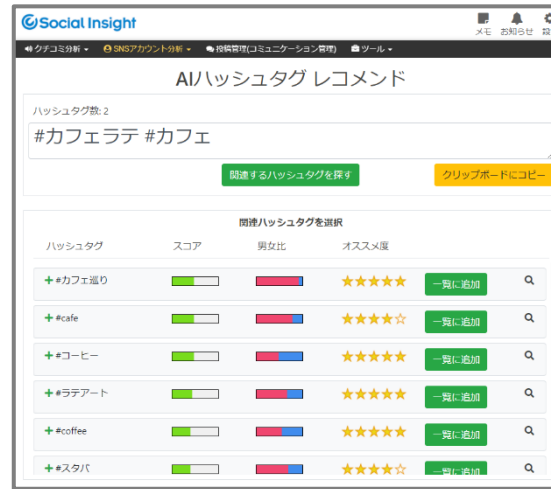


既存サービスへのアルゴリズム導入

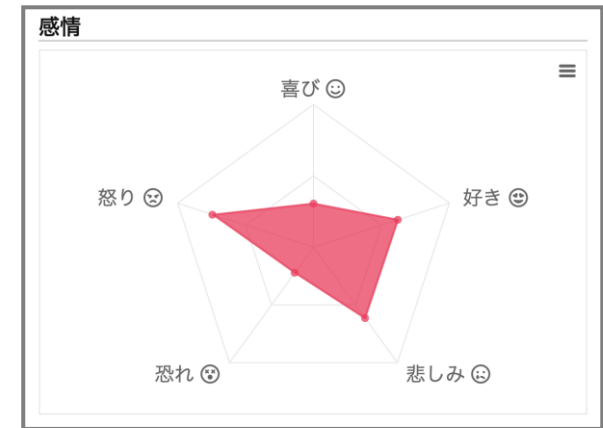
User Insight、Social Insightの分析力と自動化機能を強化し
自動マーケティングツールとして広く活用



PVやファン数の将来の伸びを自動予測



ハッシュタグ推奨により
コンテンツを最適化



ディープラーニングによる
感情認識をテキストマイニング
ツールへ実装

AI研究開発製品 AIツールの無償提供

手書き書類の電子データ化をサポートするOCRツールを無償提供

UserLocal 手書きOCR 読み取りフォーマット一覧

Q&A お問い合わせ ログアウト

申請書

ファイル読み取り

読み取り結果一覧

編集

削除

田中太郎-申込書.png

ダウンロード 削除

100% リセット

フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
	タナカ	タロウ		
氏名	名前			
	田中 太郎			
生年月日	生年月日-年	生年月日-月	生年月日-日	
	2000	年 4	月 5	日
郵便番号	〒	100	-	0014
住所	住所			
	東京都千代田区永田町 1-7-1			
電話番号	電話番号	070 (3425) 6092		
Email	Email			
	taro@example.com			

申込日-年

文字種別: 数字

2021

2021

申込日-月

文字種別: 数字

10

10

申込日-日

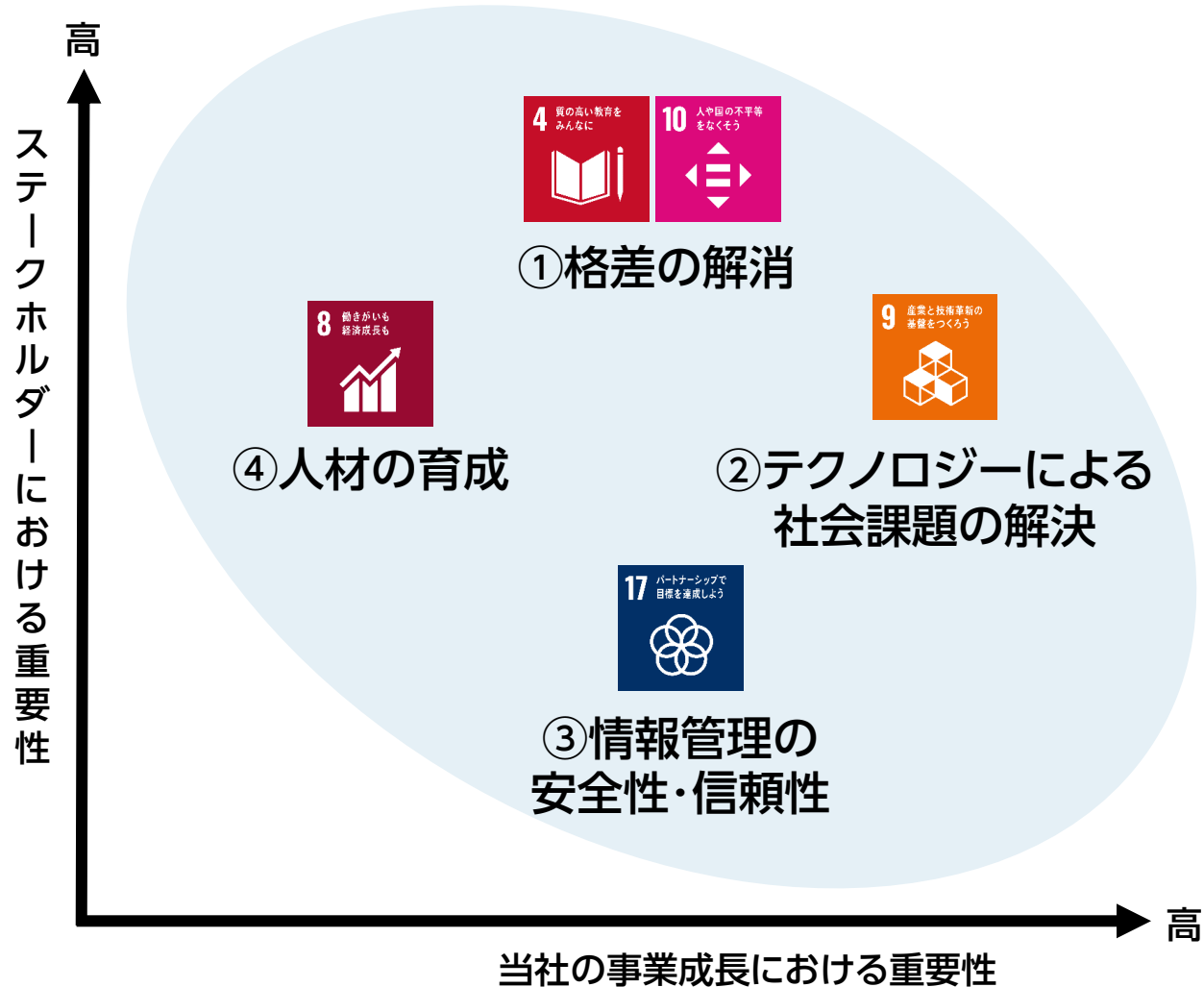
文字種別: 数字

編集結果を反映

サイドバーをたたむ

ESGへの注力

4つの重点課題(マテリアリティ)を特定



これらの課題を解決するため
事業を通じた取り組みを実施

① 格差の解消



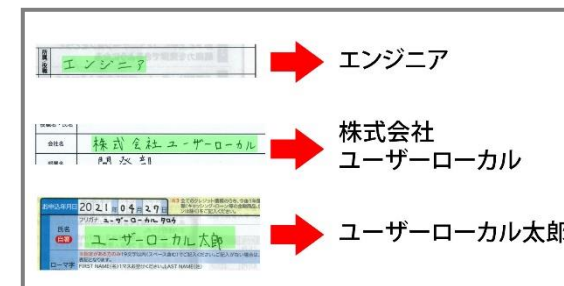
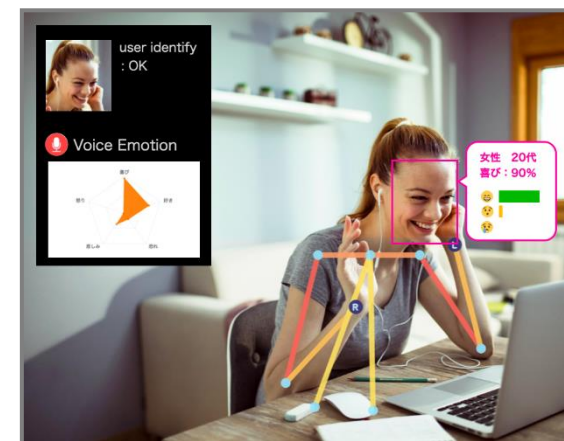
AI技術の恩恵を誰もが受けられる社会を実現する

現状の課題

国内外の大手企業や、資金力のある一部企業だけがAI技術を有効に活用できている

当社の取り組み

- ・AIアルゴリズムの無償提供
- ・手書き文字認識AIの提供
- ・SNSアカウントデータの無償公開



②テクノロジーによる社会課題の解決



幅広い領域で活用できる汎用性の高いサービスを継続的に提供することで、より便利で豊かな生活を実現する

現状の課題

デジタルトランス
フォーメーション(DX)
が進まない

当社の取り組み

- ・SaaSビジネスによる高品質で導入しやすい価格帯のサービス提供
- ・カンニング抑止AIの提供による学校教育のDX化の推進
- ・研究機関向けのツール提供



③情報管理の安全性・信頼性

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



情報サービスを誰もが安心して利用できるような社会に
貢献する

現状の課題

情報技術の発展とともに
情報管理の重要性お
よびリスクが増してい
る



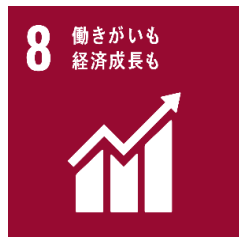
当社の取り組み

- ・個人情報保護対策に取り組む
企業向けの無料ツールの提供
- ・自社の情報セキュリティへの
取り組み

UserLocal 個人情報テストデータジェネレーター

氏名	<input checked="" type="checkbox"/> 漢字 <input checked="" type="checkbox"/> ひらがな <input type="checkbox"/> カタカナ <input type="checkbox"/> ローマ字
年齢	指定された範囲で日本の人口比に応じた年齢を出力します。 20 歳 ~ 80 歳
生年月日	年齢に応じた誕生日を出力します。随年にも対応しています。 書式 YYYY年MM月DD日
血液型	日本国内の血液型の比率 A : B : O : AB = 40 : 20 : 30 : 10 と同じ割合で出力されます。
電話番号	ある程度住所に応じた市外局番の電話番号を出力します。
携帯電話番号	090、080、070、050のいずれかで始まる電話番号を出力します。
郵便番号	住所に応じた郵便番号が出力されます。
住所	ある程度人口比に応じた割合で住所が出力されます。
クレジットカード番号	クレジットカード会社各社のテスト用クレジットカード番号を出力します。 <input checked="" type="checkbox"/> Visa <input checked="" type="checkbox"/> Master Card <input checked="" type="checkbox"/> JCB <input checked="" type="checkbox"/> American Express <input type="checkbox"/> Diners Club <input type="checkbox"/> Discover Card <input type="checkbox"/> BC Global
クレジットカード期限	
マイナンバー	有効なチェックディジットを持つランダムなマイナンバーを出力します。

④ 人材の育成



AI領域での活躍が期待される学生や教育現場・研究機関等への支援を通じ、AI人材の発掘・育成に貢献する

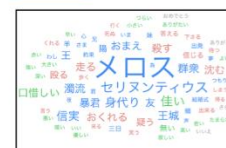
現状の課題

日本国内の
エンジニアの不足

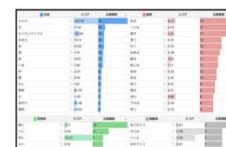
当社の取り組み

- ・教育現場での講義活動
- ・学生向けのAI教育
- ・高校「情報」の教科書に、
テキストマイニングツールが掲載

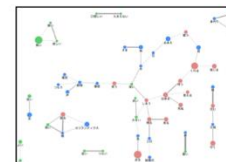
手順② テキストマイニングの結果は？



ワードクラウド
文章内に出てくる単語を、頻度・重要度に応じた大きさで図示し、雲のように並べたもの



単語出現頻度
文章中の各単語を品詞別に分類し、出現回数で並び替えたもの



共起キーワード
文章中に、セットで出てくる単語の組み合わせを線でつなぎ、単語同士の結びつきの強さを示している

～AIの民主化を推進し、誰もがサービスを受けられる世の中へ～
みんなが使って、いい製品と思われるようなツールへ。



既存の領域



集計/可視化



SNS運用支援



自動応答



画像認識



行政支援



教育支援



コンテンツ評価



サイトUX測定



EC接客支援



DX



不正検知



プライバシー
保護

今後の領域



ロボット制御



営業支援



スポーツ
アナリティクス



社内管理ツール

本資料にかかる注意事項

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユーザーローカル(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

